

2026
年度

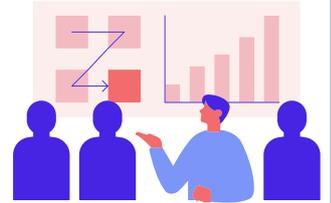
本庄早稲田塾



ISO9001 基礎研修

～ “How to Think” と ビジネスプロセスへの有効活用～

開催日 2026年 6月18日(木)
会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター
開催時間 午前9時30分～午後4時30分
受講料 9,000円(税込、テキスト代含む)
定員 30名
対象者 経営者、管理監督者、品質実務担当者、ISOに携わっている方など
講師 ゼット・エフ・CVソリューションズ・ジャパン(株) 菅生 雅臣 氏



研修のポイント

ISO9001規格を認証取得しているが、その要求事項が意図していることを正しく理解し、真に有効活用できている企業は多くないのが現状です。本研修は、ISO9001規格要求事項の目的を理解し、自社のビジネスプロセスに融合させるための基本的コンセプトを学ぶ基礎講座です。各要求事項の詳細な解釈をすることではなく、“HOW to Think”を的確に把握することで、ISO9001規格を自社のマネジメントツールとして活かしたい方は是非ともご参加ください。

- ポイント1** ISO9001規格が要求する、品質マネジメントシステム(QMS)の意味とは？
- ポイント2** 2000年版から採用されている“プロセスアプローチ”を有効活用させる
- ポイント3** リスクマネジメントをプロセスに適用することで、意味のあるQMSを構築する



※当研修を修了された方には、修了証をお渡しいたします。

【問い合わせ・申込先】

(公財) 本庄早稲田国際リサーチパーク
地域振興支援部

〒367-0035 埼玉県本庄市西富田1011
TEL 0495-24-7455 / FAX 0495-24-7465
E-mail : honjowaseda-kensyu2@howarp.or.jp
https : //www. howarp. or. jp

【会場案内図】

会場までの 交通アクセス

- 関越自動車道から
- 国道17号 伊勢崎方面から
- 国道254号 児玉方面から
- 本庄市街地から
- 寄居方面から

駐車場(無料)の利用が可能です



● 【申込】 WEB・FAX・E-mail

上記のいずれかで申込可能。FAXの場合は裏面の「研修受講申込書」にてお申込みください。

※請求書をEメールでお送りいたしますので、メールアドレスをご記入ください。

※受講料は研修開始3営業日前(6/15)までにお振り込みください。6月15日以降のキャンセルの場合、原則として返金できません。予めご了承ください。

※定員を大幅に下回るか、または天候不順等により、日程の変更もしくは中止とさせていただく場合があります。

主催 : (公財)本庄早稲田国際リサーチパーク

後援 : (一社)埼玉県経営者協会

協力 : 本庄商工会議所、児玉商工会、美里町商工会、神川町商工会、上里町商工会、くまがや市商工会、ふかや市商工会



研修HPへ



研修受講申込書

NO. _____

FAX: 0495-24-7465

年 月 日
(公財) 本庄早稲田国際リサーチパーク 地域振興支援部 行

企業名		研修窓口担当者		
代表者		部署		
所在地	〒	氏名		
		TEL		
		FAX		
従業員数		E-mail		
業種	1.製造業 2.卸売業 3.小売業 4.サービス業 5.建設業 6.情報通信業 7.運輸業 8.その他 ()	研修情報の入手先	1.Eメール 2.FAX 3.チラシ 4.財団HP 5.市報 6.その他 ()	
(フリガナ) 受講者氏名		所属部署	役職	年齢
				歳
				歳
				歳

※受付完了後、「受付票・請求書」をEメールでお送りいたします。メールが届かない場合は、お問い合わせください。
研修開始3営業日前(6月15日)以降のキャンセルの場合、受講料の返金は原則いたしません。予めご了承ください。
定員を大幅に下回るか、または天候不順等により、日程の変更または中止の場合があります。

日時	内容	講師
6月18日 (木) 午前9時30分 ～ 午後4時30分	<p>1. ISO9001規格の意図及び概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 品質とは？顧客重視とは？ どうやって品質を保証するか？ 品質マネジメントシステム (QMS)の意味と価値 <p>2. プロセスアプローチを組織に有効活用す</p> <ul style="list-style-type: none"> プロセスで品質を保証する プロセスアプローチとリスクマネジメント 品質管理とムダ取り <p>3. プロセスアプローチ内部監査</p> <ul style="list-style-type: none"> プロセスアプローチとISO規格要求事項 効果的な内部監査事例 <p>4. ISO9004 持続的成功達成のための指針</p> <ul style="list-style-type: none"> 方針管理 自己評価ツール <p>※適宜、個人ワーク、ディスカッションを実施します。</p> <p>※カリキュラムは変更する場合があります</p>	<p>ゼット・エフ・CVソリューションズ・ジャパン(株) 菅生 雅臣 氏</p> <p>【プロフィール】 電子部品製造における製品開発から量産工程技術確立までの先行製品品質計画プロフェッショナルとして活躍した後、ISO等の国際マネジメント規格のコンサルティング及び認証審査業務に従事。コンサル指導先企業は50社、主任審査員としてのISO認証審査先企業は140社を超える実績を持つ。</p> <p>現在は自動車部品の世界的リーディングカンパニーであるZF社商用車ソリューションズ事業部にて、ゼット・エフ・CVソリューションズ・ジャパン(株)の品質保証部長並びに製品安全責任者に従事し、国内及びアジアパシフィック地域の品質マネジメントシステムの推進、ビジネストレーニング講師や品質改善業務等で活躍している。</p>

個人情報の
利用目的の
ご案内

弊財団では個人情報を以下の目的で利用いたします。募集活動で入手した情報は、弊財団の事業で管理・使用いたします。
・研修やイベントなどに関する情報のご案内(送付を含みます) ・各種相談やお問い合わせに関する対応など
・受付簿の作成 ・研修の運営上必要となる受講者名簿